

平成21年度事務事業評価表	担当	上下水道部 下水道課	内線等	2224
---------------	----	------------	-----	------

事務事業名	事業場排水水質測定事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	2. 快適でやすらぎのあるまちづくり	施策名	下水道	
基本目標、施策に対する貢献度	2点 施策の達成にある程度効果があった			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	事業場排水を下水道へ接続している事業者に対し
手 段	水質検査を行い、個別指導することにより
成果、目標	水質改善への自覚を促し、下水道施設の保全と水質の維持を図る。

成果指標

成果指標名	水質改善指導率	水質検査1回当たりに要する経費		
成果指標の説明	水質改善指導件数 / 水質検査回数 × 100	水質検査経費 / 水質検査実施回数		
指標の推移	平成20年度決算(実績)	平成21年度決算(実績)	平成22年度予算(計画)	
成果指標	48.7%	49.4%	—	
成果指標	117千円	115千円	—	

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
水質検査実施回数	78回	79回	105回
水質改善指導件数	38件	39件	—
水質検査経費	9,134	9,104	—

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	0.80人	次長 課長級		補佐級	0.30人	係長級	0.30人	一般職	0.20人	非常勤		再任用	
H21 人工計	0.80人	次長 課長級		補佐級	0.30人	係長級	0.30人	一般職	0.20人	非常勤		再任用	

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	2,734	2,844	3,500
	人件費	6,400	6,260	
	合計	9,134	9,104	
財源 内訳	特定財源	0	0	
	一般財源	9,134	9,104	

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	下水道管理者として事業場排水の水質監視をすることにより、下水道施設の保全と円滑な水処理を行わせ、下水道事業の円滑な運営を図るために必要不可欠な事業である。
-------------	----	---

必要性

必要性	A 市が実施すべき
-----	-----------

効率性

効率性	A 投入された予算、人工に十分見合った成果をあげている
-----	-----------------------------

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	水質基準を超過した排水を流した場合、「注意書」、「指示書」、「警告書」等違反区分に該当する措置を行い、戸別訪問指導による指導強化を図るとともに、水質基準値に適用する除害施設を設置させた。
現在の課題、問題点	せっかく除害施設を設置しても、清掃等維持管理が実施されてなく、水質基準を超過する事業所が見られ、指導する必要がある。
今後の改善計画	特定事業場のうち、自社で水質委託分析を定期的実施している事業場については、データの写しを提出させ、測定頻度を減らしコスト縮減に努める。